習志野市環境基本計画の体系＜全体＞（案）

望ましい環境像	環境目標	施策の柱	施策の方針
都市と自然が共生したまち	1 公害関連 健康で安心して暮らせる社会	①大気の保全	大気汚染物質の監視 酸性雨の測定 工場等への規制 自動車等への対応 クリーンエネルギーへの転換 広域的な連携
		②水質の保全	水質の監視 工場等への規制 生活排水への対応 広域的な連携
		③土壌・地下水・地盤の保全	地下水汚染の監視 地下水の浄化 土砂等の埋立てへの規制 地下水汲み上げへの規制 雨水浸透の促進 地下水位の観測
		④騒音・振動・悪臭の抑制	環境騒音・振動の監視 事業活動の騒音・振動・悪臭への規制 移動発生源の騒音・振動への対応 近隣生活公害への対応
		⑤有害化学物質等のリスクの回避	ダイオキシン類の調査 アスベスト問題への対応 その他有害化学物質等への対応
	2 廃棄物処理 ごみを減らしていく社会	①家庭から出るごみの減量	家庭系ごみの減量 集積所のごみ出しの適正化 災害時の一般家庭のごみへの対応
		②事業系ごみの自家処理と減量	事業系のごみの適正排出と減量 災害時の事業系ごみへの対応
		③適正な排出と処理	家庭系ごみの収集 中間処理及び最終処分 ごみの不法投棄への対応 し尿・浄化槽汚泥の処理
	3 地球環境関連 世界の環境保全へ貢献できる社会	①地球温暖化への計画的な対応	地球温暖化防止率先行動計画 地球温暖化対策地域推進計画 情報収集・研究
		②循環型社会の形成	3R（発生抑制・再利用・再資源化）の推進 雨水・処理水の再利用 情報収集・研究
		③代替エネルギーの導入	公共施設における導入 市民・事業者への導入支援 情報収集・研究
		④渡り鳥を通した国際協力の推進	谷津干潟の保全 谷津干潟の生物の保護 湿地保全に関する国内外との連携
	4 自然・公園・緑地 緑や海と共に快適に暮らせる社会	①干潟や海辺の活用	谷津干潟の活用 海とのふれあい
		②緑の活用	里山とのふれあい 樹木とのふれあい
		③公園・緑地等の活用	市民の様々な利用に向けた公園の整備 日常的に利用できる公園の拡充 ハミングロードの再整備 公園・緑地の防災機能の充実
		④緑化の推進	公共施設の緑化 事業所の緑化 居住地等の緑化
		⑤農地の活用	農地とのふれあい 環境保全機能の維持
	5 学習 人々が環境を学び、考える社会	①市民の環境学習の普及	人材の育成と活用 活動の場の形成 学習拠点の活用 情報の提供・発信
		②学校等における環境教育の支援	人材・プログラムの支援 教育活動の場の支援 教材・情報の支援
		③環境学習への計画的な対応	環境学習の計画的な推進 全国的・国際的な情報発信・交流
	6 協働 市・市民・事業者が共に環境保全に取り組む社会	①市民との協働の推進	ごみや生活排水に対する取組 まちの美観保全・緑化の取組 地球温暖化防止の取組 自然環境の保全・活用の取組 公園・緑地等の整備・運営・活用の取組 農地の保全・活用の取組
		②事業者との協働の推進	事業活動における環境・地域への配慮 人材・知識等に関する協力 場・資金等に関する協力 情報交換・交流
		③大学との協働の推進	人材・知識等に関する協力 場等に関する協力 情報交換・交流